



ハートフルナース

新興国学生支援 奨学金

国立インドネシア大学で提供

全世界の若手高度人材を対象に採用支援事業や留学支援を展開するフォースバレー・コンシエルジュ株式会社とタイアップし、インドネシアのトップ大学である国立インドネシア大学の医学部・看護学部・公衆衛生学部にも所属する学生に対して奨学金を提供しました。

奨学金説明会の開催

医療水準向上のために



セミナーに参加して下さったインドネシア大学の皆さん

3月11日(金)にインドネシア大学の構内にて奨学金の説明会を開催しました。

インドネシア語の同時通訳

として当財団の国家試験再受験プログラム1期生で、見事合格を果たしたウィディさんが、ご協力下さいました。奨学金を設けた背景として「インドネシアの医療水準向上に

寄与したい。そのために教育支援を通して、日本の高度医療についても学ぶ一歩にしてほしい」とお話しさせて頂きました。また説明会の場をお借りして『看護セミナー』も同時に開催

し、『日本の高齢化と高齢者のQOL向上のためのケアについて』として、日本が直面している高齢化の問題と、その高齢者がよりよい生活を送ることができるよう医療者としての工夫と関わり方のコツについて講義させて頂きました。

インドネシア日本友好協会とタイアップ

奨学金を設置した当初は1,000万ルピアを5名に提供する予定でしたが、インドネシア日本友好協会理事長のゴベル氏が奨学金に寄附を下さり、1人あたり2,000万ルピアになったことをセミナーで学生に伝えると歓声が上がりました。

47名の公募(内訳:医学部7名・看護学部24名・公衆衛生学部16名)の中からエッセイと面接を実施し授与者を選考しました。

TOP CAREER
JAMNA SCHOLARSHIP
For Universitas Indonesia student

JAMNA (Japan Asia Medical Nursing Association), in partnership with TOP CAREER, is going to offer a scholarship of
IDR 20,000,000
To 5 students from the Department of
Medicine, Public Health and Nursing

HOW TO APPLY: <http://bit.do/Jamna>

Step1. Write an at least one-page essay about
"How I am going to solve
Indonesia's medical issues."

Step2. Send the text in PDF format to:
TOPCAREER.StudyAbroad@4th-valley.com
Extended Deadline for sending essay: April 21st (Thu)
Result of the scholarship: May 2nd (Mon)

Organizer
Sponsorship

インドネシア大学構内に張り出されたポスター

奨学金授与式の開催

JAMNA/TOP CAREERER
GLOBAL SCHOLARSHIP 2016



(左から)PPIJのヘルさん、川原代表理事とインドネシア大学の方々

MNAのように医療水準向上に寄与して下さっている日本へ向かう働きをして下さい。③インドネシア大学とJAMNAの学術提携を心より願っています。と強いメッセージを頂きました。

授与者代表でスピーチして下さった医学部3年生のサラさんは「出題されたエッセイの課題『インドネシアが抱えている医療の問題と、これにどう取り組んでいけばいいか』ということについて改めて深く考える機会がとてもよかったです。そして、頂いた奨学金は、更に学業を充実させるために利用します」とお話し下さいました。

5月18日(水)にデポックにあるインドネシア大学の学長棟にて奨学金の授与式を開催しました。奨学金のスポンサーとして参入して下さったインドネシア日本友好協会事務長のヘル・サントソ氏からJAMNAに3つのお願いがあるとお話しがあり、①EPA再受験制度において合格者や候補者が日本で活躍出来るように頑張ってください。②インドネシア人はメデイカルツーリズムでシンガポールに多く出て行っているが、JA



スピーチしているサラさん

当財団代表理事の川原弘久から、今回の奨学金はインドネシアのパートナーであるインドネシア日本友好協会理事長のラフマツト・ゴベル氏と共に奨学金に乗り出したと、JAMNAの活動を



スピーチを行う、JAMNAの川原代表理事

紹介しました。そして「JAMNAの今後の活動は、これから発展していくインドネシアの医療社会に、多大な貢献をしたいという志に基づいています。私たちの高い志を支持し、今後もあたたかい友情をいただけることを期待してあいさつを終わります」とインドネシア大学にメッセージを残し、閉会しました。

この事業はASEAN地域で継続的に展開していく予定です。

平成28年度

〜再受験プログラム〜

3月から公募をはじめた再受験プログラムは現在のところ15名のエントリーがあり、第1回の説明会を開催しました。

次号でご報告いたします。

公益財団法人日本アジア医療看護育成会のFacebookを開設いたしました。右記のQRコードを読み取りアクセスしてください。

ホームページもぜひご覧ください。http://jamna.jp/

